

活動報告

子育てと仕事の両立に対する思い～育休から復帰して～

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 (熊切博美)

会員ライフサポート部
活動報告 第46報
職場環境を考える

今回は、育休から復職したママPTさんから生の声をお届けします。そうだったなと振り返る人も、新鮮に感じる方も色々だと思いますが、働き続けるために一番頼りになることは、お互いを知ろうとし、思いやりという環境です。これからも、いろんな立場の気持ちをお届けします。周りのこと、自分のことを振り返ってみませんか。

.....

私は生後1才になる娘を持つ母親です。娘が生後10か月の時に産休・育休から仕事復帰をしました。私の産休は切迫早産のリスクのため、出産予定日の4か月前から始まりました。産休に入る時は、「仕事に出られず迷惑をかけてしまう」と、とても申し訳なく思いました。しかし、職場の上司や同僚の方々が「まず、しっかり子供を産むことが仕事だよ」と励ましてくれました。この励ましによって私は申し訳ないと感じながらも、「お休みをいただいてしっかり出産に挑もう」と素直に思えたことを覚えています。もし、みなさんの励ましが無ければ、「復職したとき自分の居場所がないかもしれない」と、復職への不安を抱いていたのではないのでしょうか。急な休みだったにも関わらず、また職員が足りず忙しい中、気遣って送り出して下さった職場の方々には本当に感謝しています。

復職は長期の産休後であったため、仕事の内容を忘れていないか、身体が動くだろうか、娘の体調不良などで休みが頻回になるのではないかなど職場や患者さんに迷惑をかけることばかり気にしていました。実際に娘が熱を出し、休みや早退をとることがありました。そのときは、このまま仕事を続けてもよいのだろうかと思うこともありました。しかし、職場のスタッフが娘の体調を気遣って声をかけてくださり、また職場に休むことを伝える時も笑顔で了承していただくことで、こんなにも安心するものかと私自身とても驚くと同時に、笑顔の大切さを思い起こしました。今は、職場のスタッフの配慮を無駄にしないためにも、娘の体調不良の時は私の母や夫の母に可能な範囲協

力してもらい、できる限り仕事に出よう環境の調整も試みています。

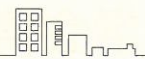
産休、育休を経て復職してみると、私のこれまでの考え方に変化がありました。一つ目は、子育てがこんなに大変だとは思わず、子育て中のスタッフへの配慮が足りなかったのではないだろうかと反省したことです。もう一つは、育休中の私は育児に手いっぱいになってしまい、育児がうまくいかないと感じることが多くありました。しかし、復職後、娘を保育園に預けることで、娘だけでなく周囲にも目をむけることができるようになりました。また、職場でアドバイスをいただけることや新しい仕事をもらって頼っていただけていることが、自分にとって刺激となり、仕事と育児への強いモチベーションになることが改めてわかりました。また、患者さんが笑顔を向けてくれることは、仕事に対するやりがいを再認識することにつながりました。これからは自分自身のためにも、仕事において成果をあげられるよう、視野を広げつつしっかりと向き合っていきたいと思います。

娘は少しずつ保育園に慣れてきたようで、仕事が終わる保育園に娘を迎えに行くと、ニコッと笑顔で迎えてくれるようになってきました。少しずつ自立していく娘をみることはとても嬉しく、今の生活ができるようになったことにとっても感謝しています。これからは、仕事で学んできたことを育児に活かしていきたい、また、育休中に交流した人たちと関わったことで得た知識や感じたことなど、育児で学んできたことを仕事に活かすことが出来るよう考えています。まだ迷惑をかけてしまうこともありますが、これまでお世話になった方々への感謝を忘れずに、そして、私の働いている姿を見て、娘自身が働きたいと思ってもらえるよう、私自身が楽しく精一杯やっていきたいと思っています。

.....

■学会での活動報告

先日の第49回日本理学療法学会で、シンポジウム、



休会会員・自宅会員へのアンケート調査の結果報告、託児室のアンケート調査を実施しました。多くの方に関心をもっていただき、就業環境を考える活動は着実に広がっていると感じました。次号にて、詳しく報告いたします。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。

修の参加者を随時募集しています。離職理由は問いません。参加希望の方、気になった方はホームページの会員ライフサポート部のページをご覧ください。お申込み、お問い合わせは下記のメールにお願いします。

✉ lifesupport@pt-kanagawa.or.jp



■ご案内

□ 復職支援実務研修のお知らせ

離職中で復職に不安を抱える方を対象にした、実務研

● 託児室付研修会（予告）

- ・平成26年11月9日（日）
介護保険部主催研修会
ワールドポーターズ横浜にて
- ・平成26年度12月21日（日）
会員ライフサポート部主催研修会&交流会
ウィリング横浜にて

いずれもフィジカルアセスメントがテーマになる予定です。両日の内容は違うものを予定しています。また、その他の研修会にも託児室の設置を検討中です。詳細が決まりましたら、ホームページの会員ライフサポート部のページへ掲載していきます。

ちゃんと考える人に。新登場。

NEW ちゃんと応える医療保険 NEVER

お問合せ先

募集代理店 **国際保険株式会社**

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 DSビル4F

0120-5931-98

引受保険会社 **Aflac**

首都圏総合支社
東京都新宿区西新宿1-23-7新宿ファーストウエスト17F TEL.03-3344-1580

アフラックは
がん保険・医療保険
契約件数 **No.1**

平成25年度「インシヨアランス生命保険統計」

理学療法士 在宅酸素療法の包括的サポートツール

皆さんに是非使って頂きたい!

Pallet's 運動療法・呼吸療法等+リモコン機能+災害対応

電話 **045-852-8170**

パレット

=

+

株式会社 星医療器